

令和元年度（第2期）

# 事業報告書

平成31年4月1日から

令和2年3月31日まで

銚子電力株式会社

## 第2期事業報告書

### 銚子電力株式会社

自 平成31年4月1日 至 令和2年3月31日

#### 1 株式会社の現況に関する事項

##### (1) 事業の経過及びその成果

当該会計年度におけるわが国経済は、個人消費が持ち直し雇用情勢も着実に改善してきている中で、2019年9月の台風15号及び10月の台風19号による停電、消費税増税による一時的な消費低迷に加え、年度末には新型コロナウイルス感染症による経済活動の停滞などございましたが、全体としては緩やかな景気回復基調が続きました。

このような環境において当社は、「銚子市に根差した電力会社」として、2019年4月より個人向け電力供給を開始し、併せて太陽光パネルや蓄電池といった再エネ商材の提案に努めました。

以上の結果、当会計年度の売上高は、538,564千円(予算比126.3%)となりました。

利益につきましては、粗利益16,875千円(予算比92.9%)、営業損失10,500千円(予算比103.7%)、経常損失9,548千円(予算比114.4%)、最終損失9,878千円(予算比112.1%)となりました。

売上面においては、積極的な事業者への営業活動、一般家庭へのプロモーションにより好調に推移しましたが、再エネ商材販売に人的リソースを投入できず販売に結びつきませんでした。

経費面においては、広告宣伝費や支払手数料抑制により、予算比94.1%となりました。

利益面においては、旧一般電気事業者による取り戻し営業等の影響により、高圧需要家向け電力価格が想定以上に下落したことから、営業苦戦及び獲得案件における利益率の低減が発生しました。

また、利益率の高い再生可能エネルギー事業の売上を拡販体制構築の遅れにより計上できなかった結果、営業損失10,500千円、最終損失9,878千円で着地いたしました。

##### (2) 資金調達等についての状況

該当なし

##### (3) 対処すべき課題

2020年度は、単年度黒字を達成する重要な年度として、電力事業では営業体制強化及び電力仕入価格低減による利益向上を企図し、安定収益基盤の確立を目指します。

低圧需要家に対しては、積極的な広告施策、キャンペーン展開や販売代理店へのインセンティブ施策を行うことにより、知名度の向上を図り、契約数を当初予算から増加させて参りま

す。

銚子市内の発電所からの電力購入については、規模の大小を問わず、太陽光や風力といった再生可能エネルギーにより発電された電力の購入を推進して参ります。

また、利益率の高い再生可能エネルギー事業の強化促進のため、公的な補助金の活用と販売代理店との営業提携によって、住宅用太陽光発電システムの拡販を行います。

事業者向けには太陽光発電の自家消費システムを中心に電力サービスと組み合わせた営業展開を行って参ります。

電力事業、再生可能エネルギー事業ともに代理店契約を推進し、積極的に地元企業と代理店契約を結ぶことで販売チャネルの多角化に取り組みます。

業務面では、さらなる電力事業業務の効率化、安定化を図るとともに、再生可能エネルギー事業における業務フローを構築して参ります。

#### (4) 主要な借入先及び借入額

| 借入先      | 借入残高     |
|----------|----------|
| 銚子信用金庫   | 2,000 万円 |
| 銚子商工信用組合 | 2,000 万円 |

## 2 株式に関する事項

### (1) 株主の状況

① 発行済株式総数 99,900 株

② 株主の状況

|   | 名称            | 持株数      | 持株割合  |
|---|---------------|----------|-------|
| 1 | 銚子市           | 49,950 株 | 50.0% |
| 2 | 株式会社 Loop     | 33,966 株 | 34.0% |
| 3 | 株式会社エックス都市研究所 | 9,990 株  | 10.0% |
| 4 | 銚子信用金庫        | 2,997 株  | 3.0%  |
| 5 | 銚子商工信用組合      | 2,997 株  | 3.0%  |

## 3 会社役員に関する事項

### (1) 役員に関する事項

| 氏名    | 地位及び担当 | 重要な兼職の状況 |
|-------|--------|----------|
| 村上 英樹 | 代表取締役  | —        |
| 越川 信一 | 代表取締役  | 銚子市長     |
| 永井 大介 | 取締役    | —        |
| 伊東 孝之 | 取締役    | —        |
| 信太 孝之 | 監査役    | 銚子市職員    |

# 決 算 報 告 書

第 2 期

自 平成31年04月01日

至 令和02年03月31日

銚子電力株式会社

貸借対照表

令和02年03月31日 現在

銚子電力株式会社

(単位：円)

| 資産の部     |             | 負債の部       |              |
|----------|-------------|------------|--------------|
| 科目       | 金額          | 科目         | 金額           |
| 【流動資産】   | 130,727,652 | 【流動負債】     | 101,352,668  |
| 現金及び預金   | 60,370,520  | 買掛金        | 99,318,572   |
| 売掛金      | 69,155,004  | 未払金        | 171,780      |
| 貸倒引当金    | △ 62,000    | 未払費用       | 1,357,663    |
| 貯蔵品      | 120,000     | 預り金        | 204,553      |
| 未収入金     | 1,078,128   | 未払法人税等     | 300,100      |
| 前払費用     | 66,000      | 【固定負債】     | 40,000,000   |
| 【固定資産】   | 999,771     | 長期借入金      | 40,000,000   |
| 有形固定資産   | 1           | 負債の部合計     | 141,352,668  |
| 車両運搬具    | 1           | 純資産の部      |              |
| 無形固定資産   | 804,650     | 科目         | 金額           |
| ソフトウェア   | 804,650     | 【株主資本】     | △ 9,625,245  |
| 投資その他の資産 | 195,120     | 資本金        | 9,990,000    |
| 出資金      | 20,000      | 利益剰余金      | △ 19,615,245 |
| 敷金       | 150,000     | その他利益剰余金   | △ 19,615,245 |
| 預託金      | 25,120      | 繰越利益剰余金    | △ 19,615,245 |
|          |             | (うち当期純損失)  | △ 9,877,881  |
|          |             | 純資産の部合計    | △ 9,625,245  |
| 資産の部合計   | 131,727,423 | 負債・純資産の部合計 | 131,727,423  |

# 損益計算書

自 平成31年04月01日

至 令和02年03月31日

銚子電力株式会社

(単位：円)

| 科目           | 金額          |              |
|--------------|-------------|--------------|
| 【売上高】        |             |              |
| 売上高          | 538,564,087 | 538,564,087  |
| 【売上原価】       |             |              |
| 仕入高          | 521,688,363 |              |
| 合計           | 521,688,363 |              |
| 売上総利益        |             | 16,875,724   |
| 【販売費及び一般管理費】 |             | 27,375,997   |
| 営業損失         |             | △ 10,500,273 |
| 【営業外収益】      |             |              |
| 受取利息         | 324         |              |
| 受取配当金        | 400         |              |
| 貸倒引当金戻入額     | 174,000     |              |
| 雑収入          | 1,380,842   | 1,555,566    |
| 【営業外費用】      |             |              |
| 支払利息         | 603,274     | 603,274      |
| 経常損失         |             | △ 9,547,981  |
| 【特別利益】       |             |              |
| 【特別損失】       |             |              |
| 税引前当期純損失     |             | △ 9,547,981  |
| 法人税等         |             | 329,900      |
| 当期純損失        |             | △ 9,877,881  |

# 販売費及び一般管理費内訳書

自 平成31年04月01日

至 令和02年03月31日

銚子電力株式会社

(単位：円)

| 科目           | 金額        |            |
|--------------|-----------|------------|
| 【販売費及び一般管理費】 |           |            |
| 役員報酬         | 8,400,000 |            |
| 給料賃金         | 4,419,460 |            |
| 法定福利費        | 1,844,242 |            |
| 福利厚生費        | 54,304    |            |
| 業務委託料        | 2,607,249 |            |
| 広告宣伝費        | 2,671,259 |            |
| 接待交際費        | 1,505,573 |            |
| 旅費交通費        | 949,487   |            |
| 通信費          | 609,364   |            |
| 備品・消耗品費      | 606,789   |            |
| リース料         | 300,672   |            |
| 地代家賃         | 742,517   |            |
| 保険料          | 77,130    |            |
| 租税公課         | 75,667    |            |
| 支払手数料        | 1,111,249 |            |
| 支払報酬         | 757,665   |            |
| 会議費          | 32,162    |            |
| 新聞図書費        | 25,920    |            |
| 減価償却費        | 451,288   |            |
| 雑費           | 134,000   |            |
| 販売費及び一般管理費合計 |           | 27,375,997 |

# 株主資本等変動計算書

自 平成31年04月01日

至 令和02年03月31日

銚子電力株式会社

(単位：円)

株主資本

資本金

当期首残高

9,990,000

当期変動額

0

当期末残高

9,990,000

利益剰余金

その他利益剰余金

繰越利益剰余金

当期首残高

-9,737,364

当期変動額

当期純利益

-9,877,881

当期末残高

-19,615,245

株主資本合計

当期首残高

252,636

当期変動額

-9,877,881

当期末残高

-9,625,245

純資産の部合計

当期首残高

252,636

当期変動額

-9,877,881

当期末残高

-9,625,245



## 個別注記表

自 平成31年04月01日

至 令和02年03月31日

銚子電力株式会社

1. この計算書類は、「中小企業の会計に関する指針」によって作成しています。

2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く。）及び平成28年4月1日以降取得した建物附属設備並びに構築物については定額法）を採用しています。

②無形固定資産

定額法を採用しています。

(2) 引当金の計上基準

①貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権について合理的基準により計上するほか個々の債権の回収可能性を勘案して計上しています。

(3) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

①消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

3. 貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額 551千円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当該事業年度の末日における発行済株式の数 99,900株

(2) 当該事業年度の末日における自己株式の数 0株

以上

## 附属明細書

### 1.有形固定資産及び無形固定資産の明細

(単位:円)

|        | 資産の<br>種類 | 期首<br>帳簿価額 | 当期<br>増加額 | 当期<br>減少額 | 当期<br>償却額 | 期末<br>帳簿価額 | 減価償却<br>累計額 |
|--------|-----------|------------|-----------|-----------|-----------|------------|-------------|
| 有形固定資産 | 車両運搬具     | 275,940    | 0         | 0         | 275,939   | 1          | 551,879     |
| 無形固定資産 | ソフトウェア    | 531,000    | 448,999   | 0         | 175,349   | 804,650    | 184,349     |

### 2.引当金の明細

(単位:円)

| 科目    | 期首残高    | 当期増加額 | 当期減少額   | 期末残高   |
|-------|---------|-------|---------|--------|
| 貸倒引当金 | 236,000 |       | 174,000 | 62,000 |

# 監査報告書

平成31年4月1日から令和2年3月31日までの第2期事業年度の取締役の職務の執行に関して、本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法及びその内容

私は、取締役及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表)及びその附属明細書について検討いたしました。

## 2. 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、会社の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和2年5月26日  
銚子電力株式会社  
監査役 信太孝之